

志賀原子力発電所 2号機

制御棒駆動機構駆動制御回路の不具合について

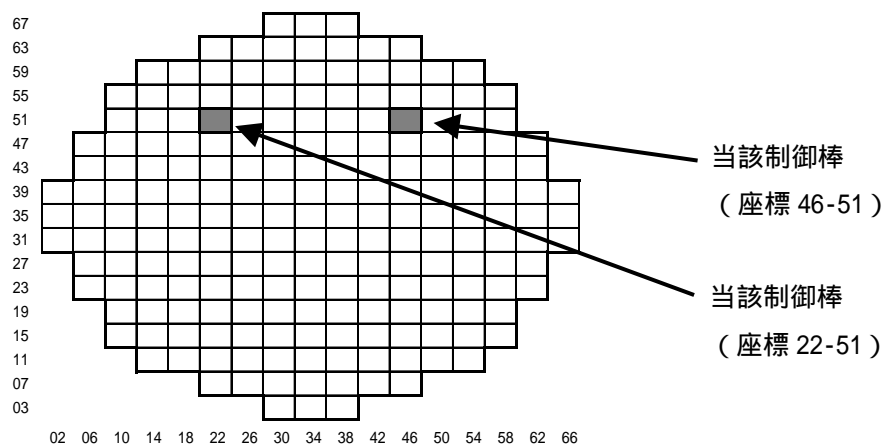
停止中の志賀原子力発電所 2号機において、平成 23 年 2 月 3 日 23 時 20 分頃、機器の確認作業の中で、制御棒駆動機構の駆動電源 を投入したところ、全制御棒 205 本の内 2 本の制御棒の制御回路において、不具合を確認しました。

原因は、消耗品である電子基板の故障であり、当該基板を予備品と交換し、復旧しました。

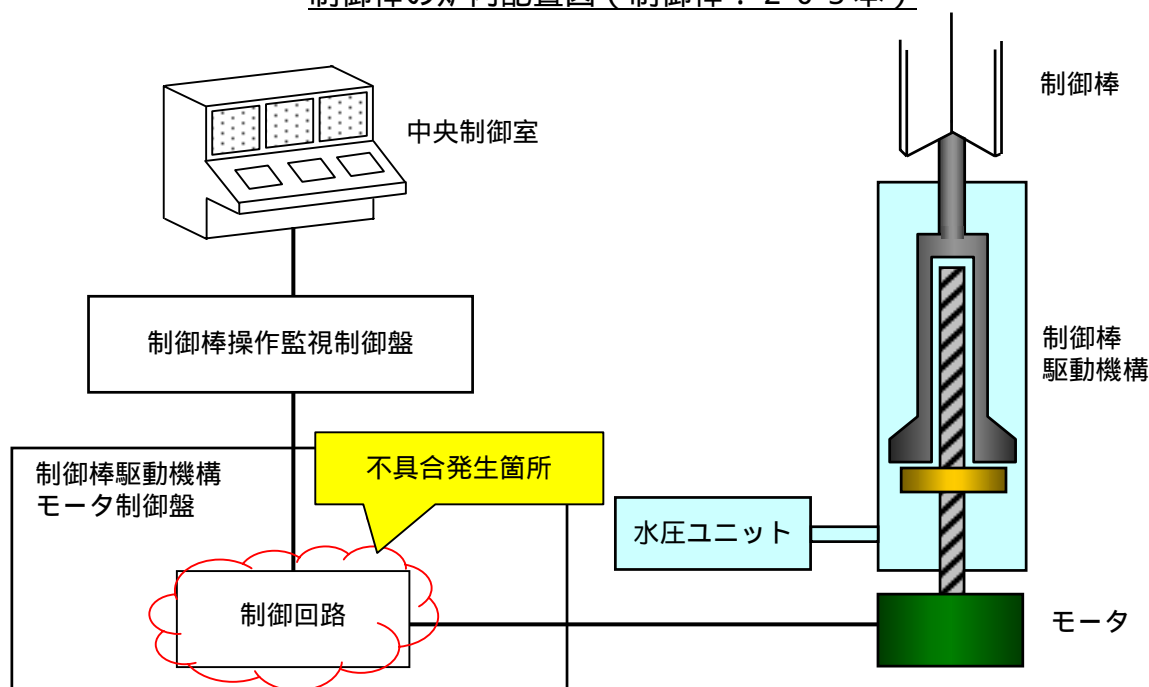
本事象による外部への放射能の影響はありません。

制御棒駆動機構の駆動電源

2号機の制御棒駆動機構は、従来の水圧方式に微動可能な電源駆動方式を加え、制御棒駆動源の多様化を図っている。制御棒は、通常時は電源駆動により調整し、緊急挿入時は水圧により挿入する。



制御棒の炉内配置図（制御棒：205本）



制御棒駆動機構概要図